

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山田小学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 自ら学習を進めていく力の育成

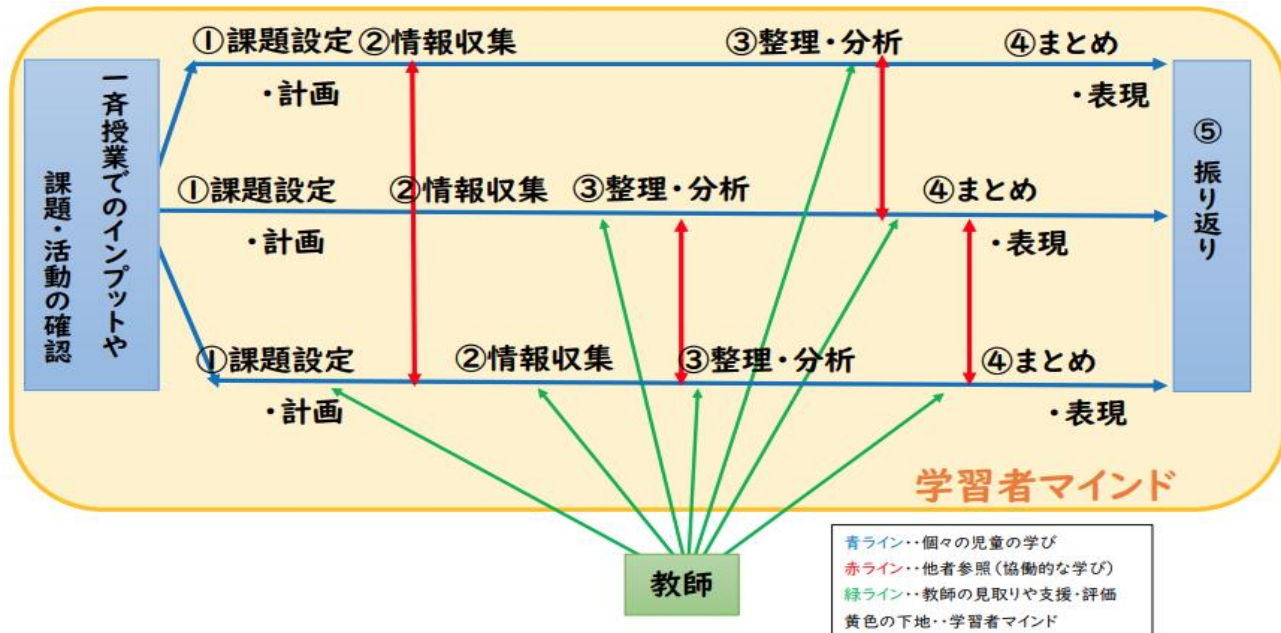
① 本校が考える複線型授業

・一連の流れは、単元全体で見ることもあるし、単元内の数時間で見ることもできる。

・図中の青ラインは複線型授業での個々の児童の学びを表す。教師は児童の発達段階に応じて、児童が自分の力で①～⑤の学習サイクルを進めていける力を育成する。

・複線型授業の中では、児童が必要に応じて他者参照（図中の赤ライン）したり、教師の支援（図中の緑ライン）を受けたりしながら学習を進める。

・教科や単元に応じて、学習サイクルの一部を繰り返したり、一斉授業、複線型授業を組み合わせたりしていく。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山田小学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 自ら学習を進めていく力の育成

② 自己選択・自己決定しながら学習を進める工夫

●「学びのガイド」の活用(ガイドAとガイドB)

「学びのガイド」とは、単元を通した学習課題や単元で付けたい力、単元の流れや評価基準を児童向けに分かりやすく示したもの。基本の形式を使い、単元導入時に教師が示したり、児童と一緒に考えたりして作成する。学びのガイドに示す、単元で働かせる「見方・考え方（キーワード）」を常に意識して学習させることで、学びの見通しをもたせたり、学びを深めることにつながる。

年「」学びのガイド A			
この勉強ができた、こんなことができるようになる	・構想案に示す「単元終了時の児童の姿」を、児童向けに示したもの。		
単元を通した学習課題	・構想案に示す「単元を通した学習課題」を児童向けにしたものや、児童と一緒に作成したもの。		
キーワード（見方・考え方）	・構想案に示す「本単元で働かせる見方・考え方」を、児童が学習を進める時の方向性を決める手助けとして活用できるように、短い言葉（キーワード）で示したもの。		
評価基準	★	★★	★★★
	・もう少しでB基準（全員が達成したい目標）の状態を児童がわかる言葉で示したもの。	・B基準を児童がわかる言葉で具体的に示したもの。（赤枠で囲む）	・A基準を児童がわかる言葉で具体的に示したもの。

6年 社会科 単元名「江戸の社会と文化・学問」 B			
過程	時間	複線型	学習活動計画
一	1		○江戸時代に栄えた文化について話し合い、予想をもとに学習問題をつくり、学習計画を立てる。 課題を決める・計画を立てる
二	4	複線型	○「町人文化の広がり（P152-153）」について調べる。 ○「蘭学のはじまり（P154-155）」について調べる。 ○「国学の広がり」と子供の教育（P156-157）」について調べる。 ○「発達した都市と産業（P152-153）」について調べる。 ☆自分の課題に合わせて、発展的に学ぶ。 ※教科書、動画、インターネットなど 情報を集める ○学習問題について、プレゼンテーション資料等に整理し、考えをまとめる。 ※Googleスライドなど 整理する 整理・分析する
三	2		○学習問題について、プレゼンテーション資料等をもとに、友達と伝え合う。 ○学習問題に対する自分の考えや、単元を通した学び方などを振り返り、次の学習につなげる。 まとめる・伝える 振り返る・改善する

③ 他者参照しながら学びを広げる工夫

●ICTを活用することで、児童が必要な時に容易に他者参照できる。



●学習計画と振り返りを同シートでできる学習シート

6月11日・12日					
内容	自分の学習計画	友達の学習計画	合計	振り返り	振り返りの評価
「一つの花」で考えたい疑問	自分の考えを、友達の考えと比べてみる。	友達の考えを、自分の考えと比べてみる。		振り返り1 1週間経ったこと、考えたこと、できなかったこと、気づいたこと。	振り返りの評価 1週間経ったこと、考えたこと、できなかったこと、気づいたこと。
・お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？	48	38	86	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？
・「国」の地図の7ページ〜三つのおまじないが、お父さんの絵が描かれたのはなぜか？	50	50	100	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？
・お父さんは戦争の後どうなったのか？	49	42	91	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？
・お父さんは戦争の後どうなったのか？	50	50	100	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？	お父さんの絵は、死んでいるか生きてるのか？ ・なぜお父さんは、お母さんと一緒にいるのか？ ・お父さんは、お母さんと一緒にいるのか？

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山田小学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 学習者マインドの育成

●学習者マインドとは

学習者自身が、「なぜ学ぶのか」について考え、「学びの必要性」を感じ、学びたい気持ちをもっている状態。

本校が目指す学習スタイルを進めていくには、この学習者マインドの育成は重要になる。

日常生活や各教科の指導の中で、個々や集団の学習者マインドを育成していく。

①日常的な指導

- ・ 児童の態度や体験、場面を捉え、「なぜ学ぶのか」を考えるきっかけづくりをすることができた。

②教科における指導

- ・ 各教科の学びの目的や単元終了時の児童の姿を示すことで、学習で身に付けられる力を知り、ゴールに向かって努力できる児童を育成することができた。
- ・ 家庭学習とのつながりを考えることができた。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山田小学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】「クラウドを活用した教員研修の取組」

地域内の授業研究会等においては、複数のグループで協議を進めた。クラウドを活用したデジタルホワイトボードを使用して、授業者への質問や授業への意見・感想を交流することで、他のグループの意見を共有することができた。また、それらを蓄積していくことで、その後の授業デザインを構想していくうえで大いに役に立った。



5年生社会

成果

「5年生社会の授業（本県内の先生方）」を模範として、実際の授業への活用や、授業の振り返り、授業の改善案をまとめるスライドの作成

調べ学習を通して、教科書の内容をまとめることができていた生徒がいた一方で、内容（語句の意味や関係）をきちんと理解するためのような手立てを行っていた生徒もいた。

ディスカッション用の場所を設けることで、活動にメリハリが出たり、他の子どもの学びを邪魔せずに済んだりする。私も取り組んでみようと思いました。

最終、学習に対して良い意見を出して、授業の改善案をまとめる。授業の振り返りや、授業の改善案をまとめるスライドの作成

学習に支援が必要な児童も、必ず自分でまとめるという意識をもっと醸成していきたいこと。

調べ学習をまとめるだけでなく、コーナーターとしての役割が期待されている。

子どもたちを促すだけでなく、積極的に活動に取り組んでほしい。

5年生社会

課題

協働的な学びを行うために、効果的な手立ての活用や、協働的な学びを行うことが必要であると気づいた。タブレットがあるからスライドにまとめる必要はない、子ども主体の授業にしたいから教師はしゃべらないという意識が広がりつつある。

調べ学習をまとめるだけでなく、コーナーターとしての役割が期待されている。

子どもたち同士をつなぐだけでなく、他者との関わり合いも必要だと気づいた。子どもたち同士をつなぐだけでなく、他者との関わり合いも必要だと気づいた。

5年生社会

授業の振り返りや手立ての活用や、授業の改善案をまとめるスライドの作成

調べ学習をまとめるだけでなく、コーナーターとしての役割が期待されている。

子どもたちを促すだけでなく、積極的に活動に取り組んでほしい。

5年生社会

授業の振り返りや手立ての活用や、授業の改善案をまとめるスライドの作成

調べ学習をまとめるだけでなく、コーナーターとしての役割が期待されている。

子どもたちを促すだけでなく、積極的に活動に取り組んでほしい。

5年生社会

その他

「協働的な学びにあまりならなかった」とお悩みの先生、個性が出るような問い方にする方法はいかでしょうか？「もし自分が総理大臣なら」など、友達と提案文を聞きたいと思わされるかも。

調べ学習をまとめるだけでなく、コーナーターとしての役割が期待されている。

子どもたちを促すだけでなく、積極的に活動に取り組んでほしい。

5年生社会

教科書やインターネットですぐ出てくるようなことではなく、自分の考え（生き方）を引き出すにはどうしたら良いか、私も悩んでいます。

児童が自分の課題に気づいて一生懸命打ち込んでいたが、その最中であんなに友達のやりとりがなかった。私も悩んでいます。

アウトプットの時間をもっと少人数でもあれば、発言も確保できたのではないかと思う。

5年生社会

授業の振り返りや手立ての活用や、授業の改善案をまとめるスライドの作成

5年生社会

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山田小学校（熊本県）【指定校】

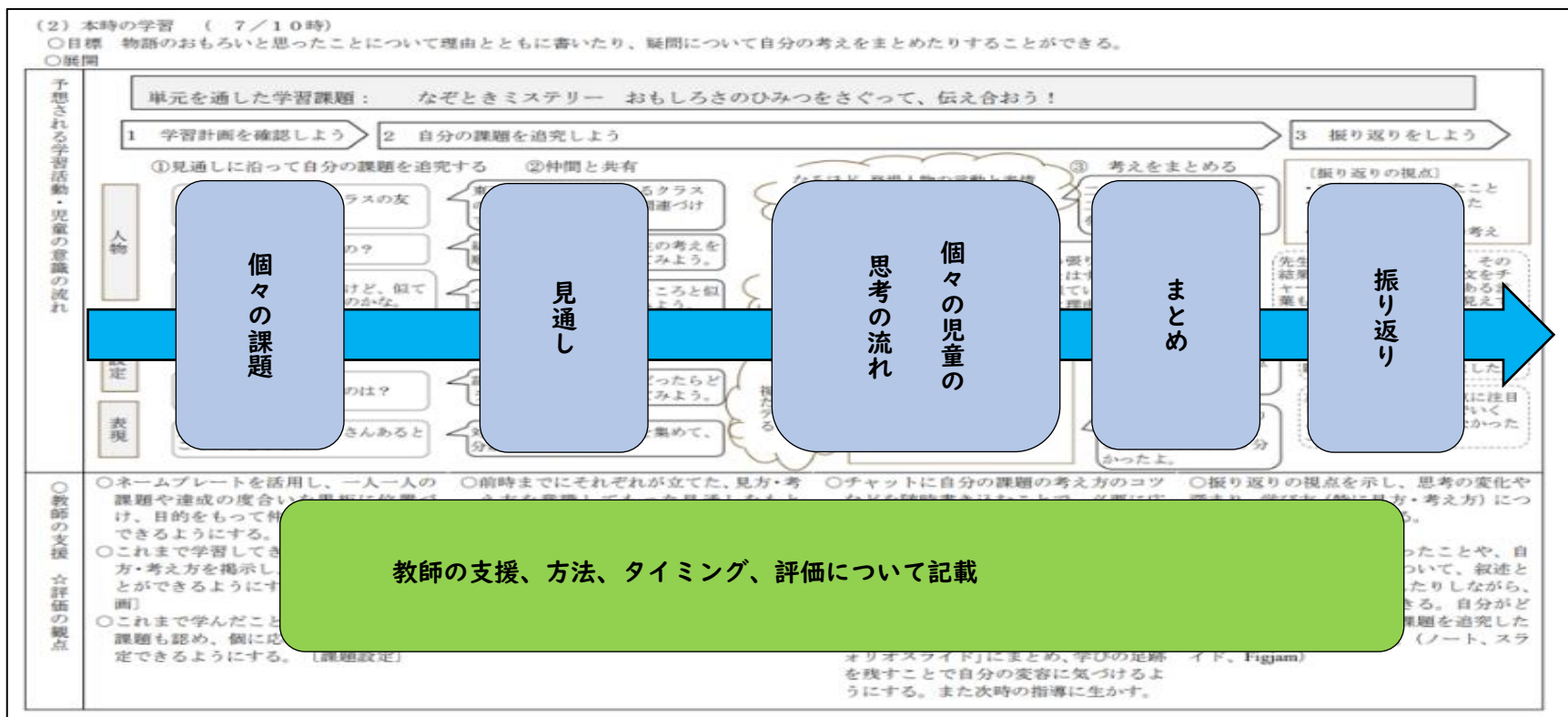
【取組内容】 子どもの見取りと評価の工夫

① 評価方法・時期・観点の明確化

●構想案の形式を変更

単元計画や本時の流れを個々の思考の流れを示すことができる形式に変更した。これにより、見取りや評価の方法、タイミングを授業者が事前に想定しやすくなるようにした。

また、思考中の児童に、どのような支援が必要になりそうか、どの考え方の児童同士で他者参照すれば、より多面的な見方になったり、思考が深まったりするかを支援することに役立つようにした。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山田小学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 子どもの見取りと評価の工夫

② 評価の共有

●評価を共有するよさ

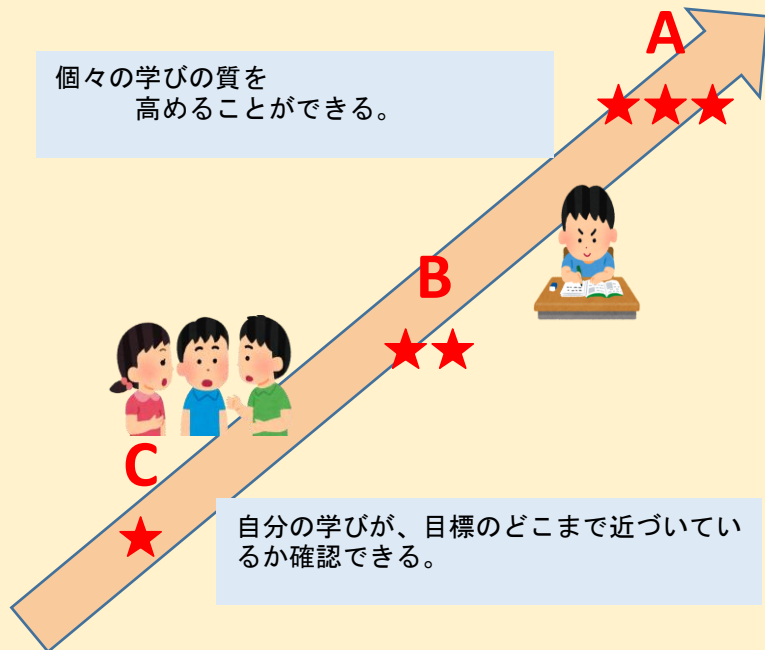
自分の学びが、目標のどこまで近づいているか確認できることで、個々の学びの質を高めることにつながった。

●共有方法

学びのガイドや本時の流れを児童に示すものと一緒に、評価についても児童に示すことができた。

●評価を共有するよさ

個々の学びの質を
高めることができる。



年「単元名」学びのガイド A

この勉強ができれば、 こんなことができるようになる	・構想案に示す「単元終了時の児童の姿」を、児童向けに示した もの。		
単元を通した学習課題	・構想案に示す「単元を通した学習課題」を児童向けにしたもの や、児童と一緒に作成したもの。		
キーワード（見方・考え方）	・構想案に示す「本単元で働かせる見方・考え方」を、児童が学 習を進める時の方向性を決めたり、解決する時の手助けとして活 用できるように、短い言葉（キーワード）で示したもの。		
評価基準	★またはC	★★またはB	★★★またはA
	・もう少しでB基準（全 員が達成したい目標） の状態を児童がわかる 言葉で示したもの。	・B基準を児童がわかる 言葉で具体的に示した もの。 （赤枠で囲む）	・A基準を児童がわかる 言葉で具体的に示した もの。